

図書館だより

NO. 134 2009年 4月号
(2009年4月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

・・・もっと身近に図書館を・・・

★開館時間／火曜日～金曜日 9:00～19:00

土・日・祝 10:00～18:00

*大野図書館、さいき図書館（津田地区）は10:00～18:00

★休館日 /月曜日（祝日のときは翌日）毎月月末（その日が土日月のときは翌日）
12月28日～1月4日 特別整理期間（2月26日～3月5日）

★貸出冊数・期間／図書8冊 視聴覚資料2点 2週間

★その他／インターネット予約・郵送貸出（障がい者手帳をお持ちの方で、市内在住か通勤・通学する者）・対面朗読についてのサービスの詳細は窓口へお問い合わせください。

<今月の展示>

<さくらぴあ展示>『世界のダンス』

7月19日（日）にさくらぴあで開催される「公共ホール現代ダンス活性化事業～伊藤千枝ダンス公演（珍しいキノコ舞踊団）」にちなんで、世界のダンスに関する本を展示します。

<中央展示>『世界の名景・日本の名景』

世界の名景・日本の名景が写し出された写真集を展示します。おのこの写真から、未知の世界へ旅してみませんか。

<児童展示>『友だちと遊ぼう!』

新しい学校、クラス、先生、友だち……。4月は新しい出会いがいっぱいです。友だち100人できるかな～そんなわくわくした気持ちになる友だちいっぱいの本を集めました。

<テーマ展示>『カープ本』

新球場の完成を記念して、カープの歴史やカープにちなんだ本の展示を行います。

3月の読書会で読んだ本

一般書

『兎の眼』

灰谷健次郎/著 F/八 理論社

17年間、灰谷健次郎は、小学校の先生でした。豊かな感受性によって子どもたちの心の奥深いところに潜んでいる訴えたいこと、喜び、悲しみなどを鋭敏にとらえています。

*読書会通信(根っこの歌より)

<あらすじ>

新任教師の小谷美美は、ある小学校に赴任した。その直後、生徒の一人である鉄三が教室でカエルを残酷に殺してしまう。この事件をさぐる過程で、美美は、同僚の先生、地域の人、子どもたちと交流を深め、生きる意味をさぐっていく。

読書会は

毎月第3水曜日(10:00~12:00)です。

会費・場所等は、はつかいち市民図書館へお問い合わせください。

4/15の 課題図書は

「ひとり日和」青山七恵/著です。

郷土資料紹介

『まんが はつかいちの歴史』

石/森章太郎/監修 H217.6/W 廿日市市

本書は、廿日市市の市政10周年を記念し、平成9年(1997年)に発刊されました。

第1章・瀬戸内の夜明け

第2章・巖島・地御前神社の成立

第3章・戦国の争乱

第4章・佐伯郡の郡元、廿日市

第5章・小林千古物語

第6章・平和への祈り

第7章・未来へ向けて

7章にわかれており、漫画家 石/森章太郎の監修によって、はつかいちの歴史を鎌倉時代(1200年代)にさかのぼってわかりやすく描いています。

現存する、桜尾城跡や天満宮に思いをはせることができる本書は、子どもも大人も楽しめる内容です。

廿日市市に関する資料は、一番奥の「N」の欄にあります。ラベルに「H」という記号がついています。

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『みるわかる伝える』 畑村洋太郎/著 講談社 141.5/ハ

『「自分」を浄化する座禅入門』 小池龍之介/著 PHP研究所 188.8/コ

『幕末の将軍』 久住真也/著 講談社 210.5/ク

『団塊世代の40年』 青井なつき/著 創成社 S210.7/7

『かくもみごとな日本人』 林望/著 光文社 281.0/ハ

『サクラハンドブック』 大原隆明/著 文一総合出版 479.7/オ

『大麻入門』 長吉秀夫/著 幻冬舎 S499.1/ナ

『おとなの箸袋おりがみおかわり』 しがり朗/著 主婦の友社 754.9/シ

『愛唱歌でつづる日本の四季』 塩澤実信/著 論創社 767.7/シ

『実用5分で書ける!短い手紙はがき&メール実例集』 村上玄一/著 日東書院 816.6/ミ

『憂鬱の文学史』 菅野昭正/著 新潮社 910.2/ヤ

『女の道は一本道』 田淵久美子/著 小学館 914.6/タ

『三匹のおっさん』 有川浩/著 文芸春秋 F/7

『十四歳の情景』 斎樹真琴/著 講談社 F/サ

『霊眼』 中村啓/著 宝島社 F/ナ

新刊

ことものほん

『ハルコネコ』

あおきひろえ 教育画劇 E/7

「こらー！ハルコ！」今日もまたお母さんにしかられたハルコは、おもしろくない。外を見ると、ノラネコのクロがおいでおいでをしている。そこで、クロの後をついていくと…。ネコドーナツを食べてネコになり、自由を満喫するハルコの姿が可愛い絵本。

『たね、そだててみよう』

ヘレン J. ショルダンさく ロレッタ クルピンスキえ さとうよういちろうやく 福音館書店 E/7

小さなひまわりのたねから大きな花が咲き、かえでのたねが大きな木に育つ。たねは不思議です。たねが育つには、一体何が必要なのでしょう。卵のからに土を入れてたねをまいてみると…。芽が出てまめができるまでを、わかりやすく描いた絵本です。

『5教科が仕事につながる！—別巻

技術・家庭の時間—』

松井大助著 ぺりかん社 366/7

学校の勉強の可能性を紹介する本のシリーズです。技術科や家庭科で学んだことをもとに、社会に出てから何ができるのかという視点で職業を紹介。料理研究家や航空整備士はもとより、介護福祉士やウェブデザイナー、食品開発者など10人の人たちが自分の仕事のことを語ります。

『オオカミの森—旭山動物園物語—』

小菅正文夫 あべ弘士絵 角川書店 E/7

動物園のオオカミの森にジョンとリカというとても仲のよい夫婦がいた。二匹はいつも寄り添っていて、子育てもいっしょにしていた。ある日リカがガンにかかっていることがわかり、ジョンは…。愛情深いオオカミの姿に感動する。実際にあった物語。

『—しってるかな？わかるかな？—絵で見て“ちがいがわかる”本』

村越正則監修 PHP 研究所編 PHP 研究所 031/I

冷たくておいしいパフェとサンデーの違いは？それは、生まれた国の違い。パフェはフランス生まれでサンデーはアメリカ生まれ。では、カレイとヒラメの違いは？チョウとガの違いは？など、私たちの身近にある、同じように見えて実は違うものをたくさん掲載。イラストを見て違いを考える本です。

『椿先生、出番です！』

花形みつる作 さげさかのりこ絵 理論社 913/ハ

山あいにある小さな幼稚園の園児たちは、2人の先生とヨモギを摘みにいきました。4月の誕生日会にヨモギモチを出すのです。ところが、どこに行ってもヨモギは見つかりません。きんかん幼稚園のほのぼのとした日常を、ユーモラスに描いた作品です。

ミニブックトーク

タネから始まる物語

春、たくさんの草花が芽を出し、花を咲かせる季節になりました。植物の命の源である小さなタネからどんな花が咲くのか、想像するのも楽しみですね。今回はひとつぶのタネから始まる物語を紹介しましょう。

最初の一冊は『みしのたくかにと』。ある日、おばさんは戸棚の中で見つけた小さなタネを、庭にまいて、そばに立て札を立てました。その立て札には「あさがお…とにかくたのしみ」と書いてあります。それを見た王子は…。2冊目の『のはらクラブのちいさなおつかい』は、のはらおばさんといっしょに野原に出かけておもしろいタネを見つけることもたちの物語。次の絵本は、祖父と「世の中を美しくする」約束をした少女は、大人になってルピナスのタネをまいて歩きました。彼女の人生を描いた『ルピナスさん』。さて、おじいさんから大豆を10つぶずつもらった三人きょうだいがまいた大豆のゆくえは？『だいず えだまめ まめもやし』を読むとわかります。次は『ぼくの庭ができたよ』。引っ越してきた家の庭は荒れ放題。自分たちの庭をつくることにした兄妹は、早速タネを買ってきました。最後の作品は、貧民街のゴミのためのような空き地に女の子がマメを蒔いたことから始まる『種をまく人』。はアメリカが舞台の物語です。

『みしのたくかにと』 松岡享子作 大社玲子絵 こぐま社 913/7

『のはらクラブのちいさなおつかい』 たかどのほうこ 理論社 913/7

『ルピナスさん—小さなおばあさんのお話—』 バーバラ・クーニーさく かけがわやすこやく ほるぷ出版 E/7

『だいず えだまめ まめもやし』 こうやすすむ文 なかしまむつこ絵 福音館書店 E/7

『ぼくの庭ができたよ』 ゲルダ・ミュラー作 ささきたづこ訳 文化出版局 E/ミ

『種をまく人』 ポール・フライシュマン 片岡しのぶ訳 あすなろ書房 933/7

あいらザ絵本読み聞かせボランティア募集

あいらザ（廿日市市総合健康福祉センター）プレイルームに遊びに来ている乳幼児とその保護者に好きな本を選んでもらい、ボランティアが1対1で読み聞かせをします。

読み聞かせボランティアは、現在3名います。昨年5月からスタートした出前の読み聞かせを楽しみにしている子どもたちのために、ボランティアとして参加してみませんか？

実施日 奇数月の第4木曜日 11:00～（40分程度）

（5月28日／7月23日／9月24日／11月26日／1月28日／3月25日）

場 所 あいらザ 1階 プレイルーム

内 容 プレイルームに遊びに来ている乳幼児と保護者に、
1対1で読み聞かせ。
（プレイルームには、図書館の本を200冊置いてあります）

4月の図書館カレンダー

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎	4
5	6 休	7	8	9	10	11 ☆
12	13 休	14	15	16	17 ◎	18
19	20 休	21	22	23	24	25 ☆
26	27 休	28	29	30 休		

場所はいずれも図書館会議室です

図書館の返却ポストは、正面入口横以外に、建物西側の職員通用口横にもありますのでご利用ください。